

平成28年度 第1回学校運営協議会 協議議事録

1 日 時 平成28年5月13日（金）午後3時～16時45分

2 場 所 長狭高等学校 会議室

3 参加者 出席者9名（欠席6名）
【この他に、千葉県教育委員会3名、本校職員12名】

4 司 会 滝口教諭（全体）、野田会長（協議）

5 次 第

- (1) 開会の言葉（鈴木委員）
- (2) 任命書の交付 千葉県教育委員会より各委員へ
- (3) 校長挨拶
- (4) 千葉県教育委員会挨拶
- (5) 各委員・県教委・事務局・各主任の紹介、お願い
小野教頭「資料10により説明。」

- (6) 会長・副会長の選出
会 長 野田 純委員
副会長 鈴木尚美委員

(7) 協議

ア 本校の現状と取組について

(ア) 本校の現状説明

全日制（事務局） 資料1により説明

1年生で選抜クラスを設け、より深い高度な授業を展開潮ています。2年生からは5コースに分かれる（資料のとおり）。医療コースの希望者が多く、より多くの生徒の希望が叶うように、理系医療（医療系4大進学希望）・文系医療（専門学校その他の医療進学希望）とコースを細分化した。「生活と医療福祉」は1年生が履修（7限目）。7限目に英数国の課外授業を展開。英語・数学において、2クラス3展開の習熟度別クラスを編成して基礎・応用の授業の充実を図っている。

授業評価を授業改善等に活かしている。

サポートシステム（マンツーマンによる難関校合格指導）を導入して2年経過。実績を上げつつある。（都留文科大学、慶応大学等々）

本校生徒は学力に幅があり、進路も多様である。それらに対応する細やかな指導を実施（ガイダンスセミナー等）。

定時制（小林教諭） 資料2により説明

在籍19名。今年度4名入学。生徒は元気に登校している。欠席も少ない。定通
体育大会参加、生活体験発表など、部活動や諸活動も行っている。

定時制には0次限補習を実施。多種多様な活動を行う。さまざまな問題等を抱え
ている生徒が多い中、個人面談や教育相談を実施し、少人数ゆえの生徒ひとりひと
りに合わせたきめ細かい丁寧な指導を行う。

生徒指導でカード制を導入。外部講師による交通安全指導実施。進路状況は厳し
いが、昨年度卒業生には、専門学校、大学への進学もあった。防災教育にも力を入
れている。

(イ) 質疑および意見交換

なし

イ 平成28年度 学校運営の基本方針について

(ア) 概要説明

校長 資料3 により説明

全日制…生徒の自主性自発性を育むことに重点を置く。自己肯定感を強くしたい。

スマホ依存を改善し、時間の使い方を指導していきたい。知・徳・体の調和
の取れた教育（学校教育目標による）。広く社会に貢献できる生徒の育成（思
いやりの心。道徳心。）重点目標1～5の確認。

学習と部活動の両立を図る。効率よく時間を使い、気持ちの切り替えを図
り、学習に対する集中力・忍耐力を養いたい。

定時制…生徒が安心して学ぶ事のできる環境整備に重点を置く。勉学に向き合える
ように、生活環境の整備を図っていきたい。

(イ) 質疑応答および意見交換

なし

(ウ) 承認

会 長 本年度の学校運営方針について、承認される方は拍手をお願いします。

全委員 承認

ウ 教育課程について

(ア) 説明

全日制（教務主任） 資料5により説明

- ・2年次、文系医療と理系医療というカリキュラムを実施。
- ・生徒の自主性自発性、プレゼン能力を育むために、来年度の教育課程変更を
考えている。（現在検討中）

定時制（事務局） 資料6により説明

- ・生徒が理解しやすく、勉学に励みやすくなる教材づくりを心がける。学力向上

を図る。

(イ) 質疑および意見交換

なし

(ウ) 承認

会 長 本年度の教育課程について、承認される方は拍手をお願いします。

全委員 承認

エ 本年度の取組について

(ア) 事業説明

全日制（事務局） 資料7表面により説明

- ・異校種との交流を積極的に。部活動が地域と交流する機会を増やす。
- ・広報活動を積極的に進める。（コミュニティー通信含む）
- ・地域連携の推進。幼小中、大学との連携の推進。

定時制（事務局） 資料7裏面により説明

- ・日常生活に密着した体験に重点を置く。農業体験。

(イ) 質疑および意見交換

会 長 「東条小ボランティア実施について、地域の反応・様子はいかがか？」

委員 A 「東条小ボランティアを実施して3年が経過した。年間3回、学期に1回実施。小学校全学年に複数名入り、学習の支援を行う。児童は、長狭高生が来る事をとても楽しみにしており、教員一人だと指導にかなり限界がある中、先生役の生徒が積極的に指導してくれ、学校職員からも非常に好評である。また、そういった体験を通して、参加した長狭高生から『教員を目指すという気持ちが芽生えた』という声もあがった。児童にとっても生徒にとっても、そして学校にとっても良い取り組みとなっていると感じる。」

会 長 「希望者がいくのか？ また、実施は東条小のみか。」

教 頭 「希望者が参加する。また、保育園にも体験に行っている。本校としても非常に良い体験活動であると感じているが、スケジュール的にはこれで手一杯である。」

会 長 「おもしろ化学実験において、実施の様子はいかがか？」

委員 B 「大学による実験はキャンセル待ちも出るような状況の中、長狭高が実施してくれる、申し込みがなくても参加できる体験が非常に好評である。特にスライム作りなどは面白かったとの感想も多く、作成したものを自宅に持ち帰ることができるのも良かったように感じました。

併せて別件だが、マニトワック市への青少年海外派遣事業として、本年度も7月30日に鴨川市より6名の学生が出発する。長狭高からは2名派

遣されるので、帰国後は是非とも報告会等を開いていただき、来年度の派遣にもつなげてほしい。」

会 長 「5月28日に、まるとみ運動（海岸清掃ボランティア）が実施されると聞いております。長狭高には昨年度も参加してもらいましたが、本年度は参加チームがわかる旗やノボリをもってくるとなお盛り上がりよ。」

事務局 「ノボリをもっていきます。」

会 長 「あわせて、砂の彫刻の件です。例年、小・中学生がよく参加している。是非とも高校生も参加してほしい。花火大会の日の午前中に行っている。」

事務局 「日程が近づいたらまた検討する。」

（ウ）承認

会 長 本年度の取組について、承認される方は拍手をお願いします。

全委員 承認

（8）報告

ア 平成27年度進路状況について

全日制（進路指導主事代理） 資料8により説明

定時制（青木） 口頭で説明

・大学と専門学校へ。未定の生徒もいるが、入学時に比べ、進路に対する意識の変化が十分に感じられた。

イ 地域連携の取組

事務局 資料9により説明

（9）その他

小野教頭「次回の開催は10月5日（水）を予定。併せてミニ集会を予定している。城西国際大学観光学部より先生を派遣していただき、鴨川市のもつポテンシャル（観光資源）についての講演とパネルディスカッション等。おおよその打診をしている。

最後に、資料11について。新聞3月27日 本校書道部が書いた字が県警の採用募集のポスターになった。県警の試験が本校で実施された際、書道部の作品を目にしたのがきっかけ。

このような事例をはじめ、本校のさらなる発展を願い、積極的な広報活動に従事していきたい。」

（10）閉会の言葉 （鈴木尚美副会長）